

別紙様式 1 (論文博士申請者用)

(注：学位論文題名が英語の場合は和訳をつけること。)

(指導/紹介教員名：)

見 本

別紙様式2（論文博士申請者用）

（西暦） 年 月 日

学 位 申 請 書

首都大学東京学長 殿

授与する学位

看護科学域：看護学 or 学術

理学療法科学域：理学療法 or 学術

作業療法科学域：作業療法 or 学術

放射科学域：放射線学 or 学術

FHS 域：健康科学 or 学術

HPS 域：健康科学 or 学術

別紙様式3と7も同様に記載

首都大学東京大学院

人間健康科学研究科 人間健康科学専攻

学域

満期退学時学修番号／研究生番号：

客員教員／研究員受入通知書の文書番号：
ふり がな

氏 名：

（署名押印）

印

下記の論文を提出し、博士（○○○○）の学位の授与を
申請いたします。

学 位 論 文 題 名（注：学位論文題名が英語の場合は和訳をつけること。）

指導教員の押印されたものを
提出

指導/紹介教員

学 務 課

印

受理月日

受理番号

学務課は、論文受付時に
押印。

見 本

別紙様式 3 (論文博士申請者用)

(西暦) 年度 博士学位論文要旨

学位論文題名 (注: 学位論文題名が英語の場合は和訳をつけること)

学位の種類: 博士 (○○○○)

首都大学東京大学院

人間健康科学研究科 人間健康科学専攻

学域

満期退学時学修番号/研究生番号:

客員教員/研究員受入通知書の文書番号:

氏 名:

(指導/紹介教員名:)

注: 1 ページあたり 1,000 字程度 (英語の場合 300 ワード程度) で、本様式 1~2 ページ (A4 版) 程度とする。

見 本

別紙様式 4（論文博士申請者用）

（西暦） 年 月 日

首都大学東京学長 殿

許 諾 書

下記の学位論文は共著であるが、筆頭者が学位論文として提出することを許諾するとともに、学位授与後は、博士論文のインターネット公表（大学機関リポジトリ掲載）に関する申出書に基づき、インターネット公開することを同意します。

記

1 学位論文題名

2 共著論文筆頭者（学位申請者）

首都大学東京大学院

人間健康科学研究科 人間健康科学専攻

学域

満期退学時学修番号／研究生番号：

客員教員／研究員受入通知書の文書番号：

氏 名：

3 共著者の許諾（共著者全員の自署押印をお願いします。）

氏名 _____ 印

氏名 _____ 印

氏名 _____ 印

氏名 _____ 印

氏名 _____ 印

見 本

別紙様式 5（論文博士申請者用）

研究業績一覧

（西暦） 年 月 日作成

住 所

ふりがな

氏 名

印

学会及び社会における活動等	
年 月	事 項

著書、学術論文等の 名称	単 著 共 著 の 別	発行又は発表 の年月	発行所、発表雑誌 等又は発表学会等 の名称	概 要
				・それぞれ 200 字程度で記載すること。 ・共著の学術論文および学会発表については、筆頭著者から順番に全員の氏名を記載し、申請者本人の氏名にアンダーラインを付すこと。

履 歴 書

(西暦2014年7月1日作成)

ふりがな	しゅと はなこ		性 別	(男 ・ 女)	
氏 名	首都 花子				
生年月日 (学位授与予定日現在の年齢)					
西暦 1981年 3月 3日 (33歳)					
(〒192-0364)			Tel	03-1234-5678	
現 住 所 東京都八王子市南大沢10-11-12			E-mail	shuto.hanako@gmail.com	
サウスリバー南大沢303					
連絡先 (〒 -)			Tel	090-1234-5678	
(勤務先)			E-mail		
学歴 (高等学校から)	学 校 名	研究科 学部学科名	期 間	身分 いずれかに☑	資 格
	東京都立〇〇高等学校	普通科	1996年 4月から 1999年 3月まで	☒ 正規生 ☐ 研究生	卒・修・年退 卒修見込・年在学
	東京都立保健科学大学	保健科学部 理学療法学科	1999年 4月から 2003年 3月まで	☒ 正規生 ☐ 研究生	卒・修・年退 卒修見込・年在学
	東京都立保健科学大学 大学院	保健学研究科 理学療法学専攻	2004年 4月から 2006年 3月まで	☒ 正規生 ☐ 研究生	卒・修・年退 卒修見込・年在学
	〇〇大学大学院	〇〇〇〇研究科 理学療法学専攻	2006年 4月から 2012年 3月まで	☒ 正規生 ☐ 研究生	卒・修・2012年退 卒修見込・年在学
	首都大学東京大学院	人間健康科学研究科 理学療法科学域	2012年 10月から 年 月まで	☐ 正規生 ☒ 研究生	卒・修・年退 卒修見込・2年在学
資格 免許	名 称 (種 別)		取 得 年 月 日 番号		取 扱 機 関
	学士 (理学療法学)		平成 15年 3月 25日 No. XX-XX		〇〇大学
	理学療法士		平成 15年 5月 1日 No. XXXXXX		厚生労働省
	修士 (理学療法学)		平成 18年 3月 25日 No. XX-XX		〇〇大学大学院
			年 月 日 No.		
			年 月 日 No.		

(氏 名 首都 花子)

在 職 期 間	勤 務 先 名 称 ・ 住 所	雇用形態 ※いずれかに☑	職名・職務内容
2003年4月1日から 2008年3月31日まで	勤務先 〇〇大学附属病院 理学療法部 住 所 東京都千代田区〇〇 〇-〇-〇	☒ 常勤 ☐ 非常勤	理学療法士 病院内での理学療法業務
2008年4月1日から 2012年3月31日まで	勤務先 〇〇〇〇リハビリテーション病院 住 所 東京都八王子市〇〇 〇-〇-〇	☐ 常勤 ☒ 非常勤	理学療法士 病院内での理学療法業務（8時間×週4日）
年 月 日から 年 月 日まで	勤務先 住 所	☐ 常勤 ☐ 非常勤	
年 月 日から 年 月 日まで	勤務先 住 所	☐ 常勤 ☐ 非常勤	
年 月 日から 年 月 日まで	勤務先 住 所	☐ 常勤 ☐ 非常勤	
年 月 日から 年 月 日まで	勤務先 住 所	☐ 常勤 ☐ 非常勤	
年 月 日から 年 月 日まで	勤務先 住 所	☐ 常勤 ☐ 非常勤	

(記入上の注意)

- 1 氏名欄には必ず押印してください。
- 2 連絡先は、現住所と同じ場合は記入不要です。
- 3 学歴欄は、高等学校から最終学歴まで、年次順に記入してください。
- 4 学歴は、在学中のものも記入してください。
- 5 資格免許欄には、学位（学士以上）も記入してください。
- 6 職歴欄には、研究に関係した履歴についても記入してください。
- 7 非常勤の職歴については、研究歴として当該期間も加算する可能性があるため、職名・職務内容欄に勤務時間等の詳細を記入してください。

見 本

学位記番号

※大学で記入

別記様式第 1 号 (第 5 条及び第 6 条関係)

博士論文のイ

授与する学位

看護科学域：看護学 or 学術
 理学療法科学域：理学療法学 or 学術
 作業療法科学域：作業療法学 or 学術
 放射科学域：放射線学 or 学術
 FHS 学域：健康科学 or 学術
 HPS 学域：健康科学 or 学術

に関する申出書

平成 29 年 7 月 3 日

首都大学東京大学院
 首都大学東京学術情報

学位の区分：	課程・論文	学位の種類：	博士（○○○学）
ふりがな氏名	しゅと はなこ 首都 花子		
学位授与日	平成 29 年 9 月 30 日（予定）		
論文題名	○○○の研究		
学位取得後の連絡先	住所：〒192-0364 東京都八王子市南大沢 10-11-12 サウスリバー南大沢 303 Tel：03-1234-5678 Email：shuto.hanako@gmail.com		

9 月修了の方：平成 XX 年 9 月 30 日
 3 月修了の方：平成 XX 年 3 月 25 日
 と記載日は決まっております。

※以下の□にチェックしてください。また必要箇所には記入してください。

※副論文がある場合には、副論文 1 件ごとに、別記様式第 1 号（この書類と同じ書類）を別途提出してください。その際には、副論文であることがわかるように明記してください。

☒ 【全文の公表】

私が執筆した博士論文（全文）について、インターネット公表に関する権利関係を確
 認した結果、平成 29 年 12 月 24 日（学位授与後 1 年以内）までに公表することに問題は
 ありません。

☐ 【要約の公表希望】

私が執筆した博士論文（全文）について、下記事由のため、インターネット
 できません。つきましては、要約での公表を希望します。

(要約での博士論文公表を希望する場合は、次頁の保留事由を記入し

以降

学位授与後 1 年以内のお日付に
 限りますが、「この日以降なら公
 表していいが、この日より前では
 公表NG」の場合は、「まで」
 を二重線で消して訂正印を押
 し、下に「以降」と記載してく
 ださい。

余白部分（1 枚目の左下等）に、次の 3 つからどの取扱いにするか、記載をお願いします。
 条件等があれば、さらに続けてください。

- ・全文複写を許諾
- ・一部複写を許諾（全文の半分以上まで）
- ・複写は一切不可

なお、博士論文製本版は公表された著作物です。また、著作権法において、図書館で所蔵している場合、希望する者があれば、一部（全文の半分以上まで）の複写が認められます。著者の許諾があれば全文複写も可能です。よって、何も記載がない場合は、「一部複写を許諾（全文の半分以上まで）」の取扱いとなります。特許や個人情報の関係で複写が困る方は、その旨を明記してください。

また、閲覧・複写にかかる本取扱いは、本学図書館内のみならず、国立国会図書館でも準用させていただきます。予めご了承ください。

複写は一切不可

